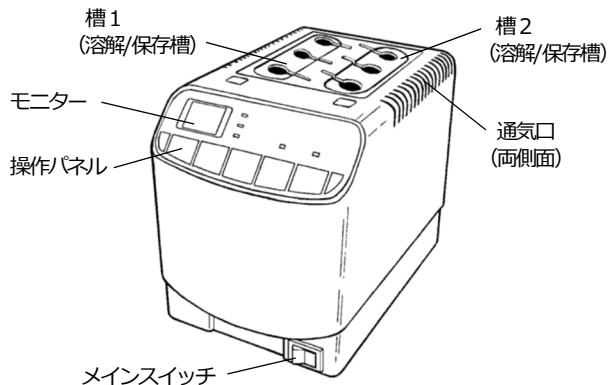


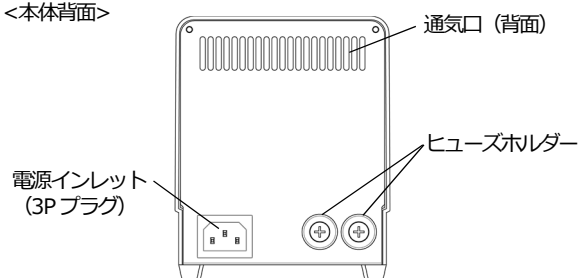
## キュート シリンジ

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 形状・構造等 \*



<本体背面>



#### 2. 動作原理 \*

アルミ製の「溶解/保存槽」に電気ヒーターを設け電気制御する事により寒天印象材を溶解する。\*

#### 3. 電気定格

- (1) 定格電圧 : AC100V (50 / 60Hz) \*
- (2) 電源入力 : 0.2kVA

#### 4. 本体寸法及び質量

- (1) 寸 法 : 120(W)×178(D)×150(H)mm
- (2) 質 量 : 約 2 kg

#### 5. 仕様

- (1) 溶解温度 : 98℃ (固定)
- (2) 溶解時間 : 10 ~ 20 分 (可変)
- (3) 保存温度 : 55 ~ 70℃ (可変)
- (4) 処理能力 : シリンジ6本まで
- (5) 対応規格 : シリンジシステム対応の寒天印象材を充填したマルチシリンジ 5/16in (一般用)

### 【使用目的又は効果】

寒天印象材を適切な使用状態に維持するために用いる加温装置をいう。

### 【使用方法等】

#### 1. 使用環境条件

下記の条件にて使用すること。

- (1) 周囲温度 : 10 ~ 40℃
- (2) 相対湿度 : 30 ~ 75%RH (結露しないこと)
- (3) 気 圧 : 700 ~ 1,060hPa

#### 2. 取り付け・設置 (組立て・据え付け) \*

取扱説明書に準ずる事。\*

#### 3. 使用方法

- (1) 本体上面の槽内 (槽1・槽2) にシリンジを装填する。
- (2) 本体のメインスイッチをONにする。
- (3) 溶解時間及び保存温度を設定する。
- (4) 溶解～保存工程をスタートさせる。(フルオートで推移)
- (5) 使用が終了したらメインスイッチをOFFにする。

#### 4. 使用方法等に関連する使用上の注意 \*

- (1) 使用期限の過ぎた印象材は使用しないこと。\*  
●トラブルの原因となる。\*
- (2) 槽内にシリンジを装填する時は必ずシリンジ先端を下にして、ノズルキャップをしっかりと締めてから行うこと。\*  
●トラブルや故障の原因となる。\*
- (3) シリンジは濡れたまま槽内に入れないこと。\*  
●トラブルや故障の原因となる。\*
- (4) 器種に適合する規格・仕様のシリンジ以外を槽内に入れないこと。またシリンジに割れ・ひび・変形など異常のあるものは使用しないこと。\*  
●破裂など不測の事態による事故や故障の原因となる。\*
- (5) 槽1・槽2や高温時のシリンジには直接手指で触れないこと。またそれらの周囲に燃えやすい物や熱に弱い物を近づけないこと。\*  
●高温によるやけど・火災などの事故や故障の原因となる。\*
- (6) 溶解・保存工程や終了直後に本体を動かしたり、衝撃を与えたりしないこと。\*  
●故障の原因となる。\*
- (7) 加熱・溶解工程中にシリンジを抜き出さないこと。\*  
●高温によるやけど・火災などの事故や故障の原因となる。\*
- (8) 溶解工程中にやむを得ず中断した場合は、すぐに本体やシリンジなどに手を触れないこと。\*  
●高温によるやけどなど事故の原因となる場合がある。\*
- (9) 冷却工程中のシリンジを使用しないこと。\*  
●温度が十分に下がっていないため、やけどなど事故の原因となる場合がある。\*
- (10) 加熱した印象材を患者に用いる前には、温度や粘度などのコンディションが適切であることをあらかじめ確認すること。\*  
●加熱超過によるやけどや加熱不足によるトラブルの原因となる。\*

## 【使用上の注意】

### 1. 重要な基本的注意 \*

#### 〈設置〉

本製品設置の周囲には十分なスペース（側面は5cm以上、上面は50cm以上）をとること。また本体各部の通気口はふさがないこと。\*

- 過熱によるやけど・火災などの事故や故障の原因となる。\*

#### 〈お手入れ〉

本体表面や内部に、水分や洗剤が残らないようにすること。また水と中性洗剤以外は用いないこと。

- 火災などの事故や、変色・劣化・誤動作・故障の原因となる。

#### 〈交換〉

ヒューズ交換の際は、必ず同容量・同型・同特性のヒューズを使用すること。

- 異なる容量や代用品を使用すると、電線の過熱焼損による故障の原因となる。

## 【保管方法及び有効期間等】

### 1. 保管条件 \*

下記の条件にて保管すること。

- (1) 周囲温度：-10～70℃
- (2) 相対湿度：10～85%RH（結露しないこと）
- (3) 気圧：700～1,060hPa

### 2. 耐用期間

10年間。（自己認証（当社データ）による）\*

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。\*

## 【保守・点検に係る事項】

1. 医療機器の使用、保守の管理責任は使用者（医療機関、病院、診療所）側にある。

2. 日常点検及び定期保守点検は以下の項目に従って行う。

### 〔使用者による保守点検事項（日常点検）〕\*

下記項目の点検を実施し、異常がある場合は交換、もしくは修理依頼を行うこと。\*

| 点検内容                          | 点検頻度       | 点検方法・診断                                 |
|-------------------------------|------------|-----------------------------------------|
| 使用するシリンジに割れ・ひび・変形など異常がないか     | 毎回<br>使用前に | 正常なシリンジを使用する。                           |
| 槽周辺に印象材が付着していないか              | 毎回<br>使用前に | 付着した印象材を取り除く。                           |
| 溶解時間・保存温度が適しているか              | 毎回<br>使用前に | 使用する印象材に適した設定を行う。                       |
| 周辺に燃えやすいものがないか、本体通風口が塞がっていないか | 毎回<br>使用前に | 燃えやすいものがある場合は取り除き、周囲のスペースを十分空けて安全を確保する。 |
| シリンジのノズルやピストンに印象材が付着していないか    | 毎回<br>使用前に | 古い印象材を十分に取り除いてから、新しい印象材を充填する。           |
| シリンジのノズルキャップが十分締まっているか        | 毎回<br>使用前に | ノズルキャップを十分締めしてから装填する。                   |
| メインスイッチがOFFになっているか            | 毎回<br>使用後に | メインスイッチをOFFにする。                         |
| 槽内にシリンジが残っていないか               | 毎回<br>使用後に | 溶解や保存を繰り返した印象材は再使用を避けるためすべて取り出しておく。     |

詳細は取扱説明書を参照すること。\*

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社モリタ東京製作所

電話番号 048-723-2621

お客様専用フリーダイヤル 0120-131-557

受付対応時間 9:00～12:00、13:00～17:00\*\*

（土・日・祝日を除く、弊社営業時間）\*\*